

平成 2 2 年度
観光アンケート調査の結果

函館市観光コンベンション部観光振興課

(社)函館国際観光コンベンション協会

平成22年度観光アンケート調査結果の概要

函館市観光コンベンション部観光振興課
(社)函館国際観光コンベンション協会

調査概要

- 1) 調査期間 平成22年4月～平成23年3月
- 2) 実施場所 函館市内の観光ポイント(函館山,元町周辺,ウォーターフロント,五稜郭公園等)で面接調査した。
- 3) 調査数 2,249人

調査結果の概要

- 1) 来函者の地域
 - ・道外客が77.3%,道内客が22.7%で,道外客の比率が高い。
 - ・道外の地域別では,関東が38.9%でトップ,次いで東北15.9%,中部・北陸11.3%と続く。
- 2) 来函回数
 - ・全体では「初めて」が40.6%で,リピーターが半数以上を占めた。
- 3) 旅行メンバー,交通宿泊の手配
 - ・全体では「家族旅行」が48.2%でトップ,次いで「友人等のグループ旅行」が39.6%となっており,「団体旅行」は2.6%と非常に少ない。20代以上では,いずれの世代においても団体旅行の割合が少なく,交通・宿泊の手配についてもツアー・団体旅行で訪れる割合は19.3%と低くなっている。
- 4) 利用交通機関
 - ・道外客は往路・復路ともに「航空機」が,道内客は往路・復路とも「JR函館本線」の利用がトップだった。
 - ・道外客の復路では,「バス」と「JR函館本線」が往路より増加し,「航空機」と「JR津軽海峡線」が減少している。
- 5) 観光スポット(複数回答)
 - ・観光ポイントで行った所,または行く予定の所では,「元町周辺」90.4%,次いで「ウォーターフロント」87.6%,「函館山」85.7%,「五稜郭」81.6%,「朝市・自由市場」72.5%と続いている。
- 6) 函館の印象
 - ・「とてもよい」「よい」を合わせて98.0%,「普通」が1.8%であった。
 - ・「あまりよくない」「よくない」を合わせて,0.2%であった。
- 7) 再来函の希望
 - ・「はい(また来たい)」が99.1%,「いいえ(そう思わない)」が0.9%であった。
- 8) 宿泊・日帰り別
 - ・市内に宿泊が,全体の96.9%であり,内訳では「1泊」が61.5%,「2泊」が29.4%,「3泊以上」6.0%であった。日帰りは全体の3.1%であった。
- 9) 1人当たりの消費額
 - ・全体平均の一人あたり消費額は,32,235円であった。
 - ・宿泊・日帰り別では,宿泊客が33,277円,日帰り客が11,803円であった。

参考 函館観光の経済波及効果

- ・平成22年度来函観光入込客数推計の「観光客数」と本調査の「宿泊客の消費額」と「日帰り客の消費額」各々の過去5年間の平均値を乗じて得られた推計上の「観光消費額」は1,204億円であり,当市の生産波及効果の倍率1.41倍を用いた結果,「函館観光の経済波及効果」は1,698億円規模と推計される。

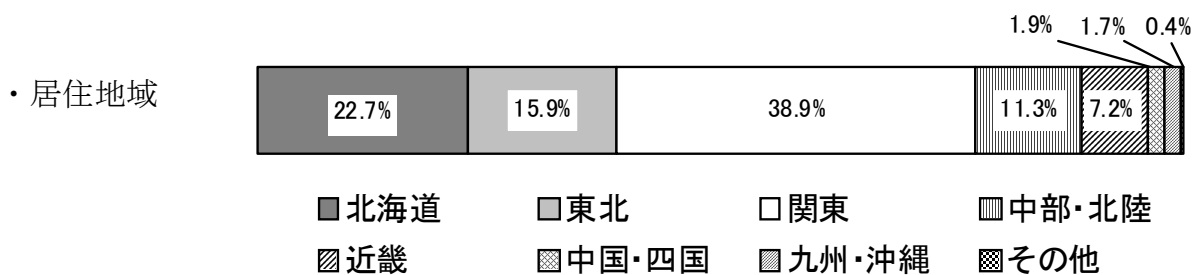
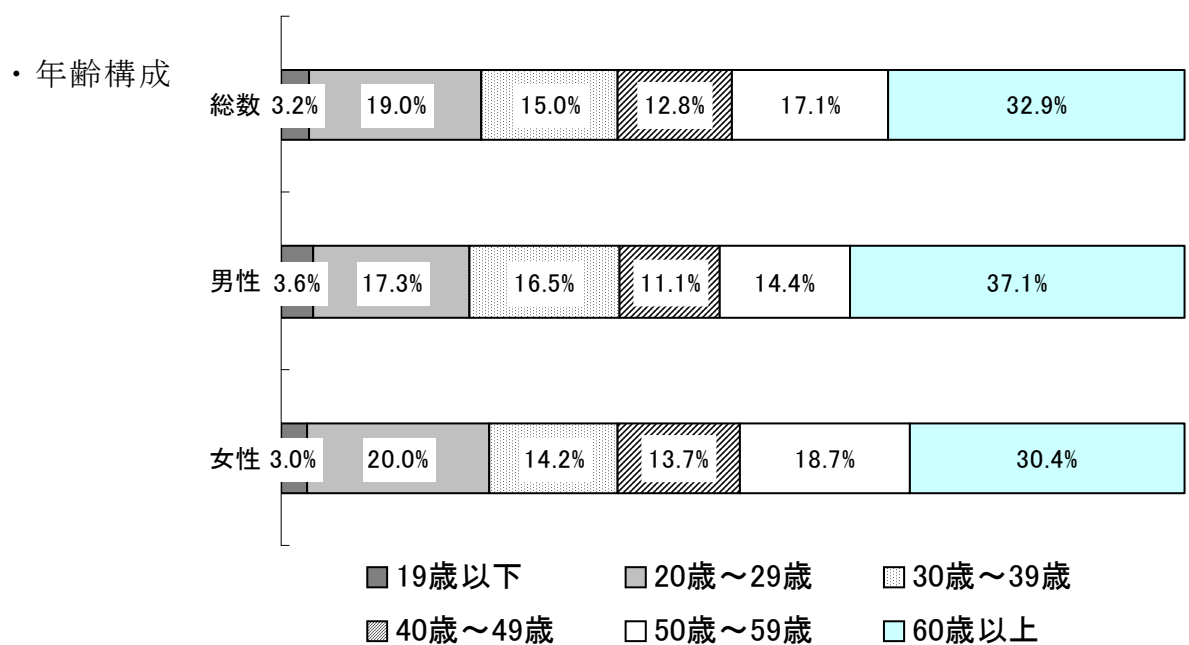
I 調査概要

- 調査実施者 函館市観光コンベンション部観光振興課
(社)函館国際観光コンベンション協会
- 調査期間 平成22年4月～平成23年3月
- 調査実施場所 函館市内の観光ポイント（函館山・元町周辺・
ウォーターフロント・五稜郭公園等）で面接調
査した。
- 調査対象者数 2, 249人
- 調査内容
 - 1 来函回数
 - 2 旅行メンバー
 - 3 宿泊・交通手配の方法
 - 4 旅行形態
 - 5 旅行地として函館を選んだ理由
 - 6 道内周遊地
 - 7 利用交通機関（往路）
 - 8 利用交通機関（復路）
 - 9 訪問した（する予定の）観光ポイント
 - 10 函館の印象
 - 11 再来函の希望
 - 12 宿泊日数
 - 13 函館市内での消費額
 - 14 函館観光情報の入手方法以上14項目について調査した。
- アンケート用紙 巻末

II 調査結果

- 収集サンプル 2, 249人
- 有効回答数 2, 249人

◎ 回答者プロフィール



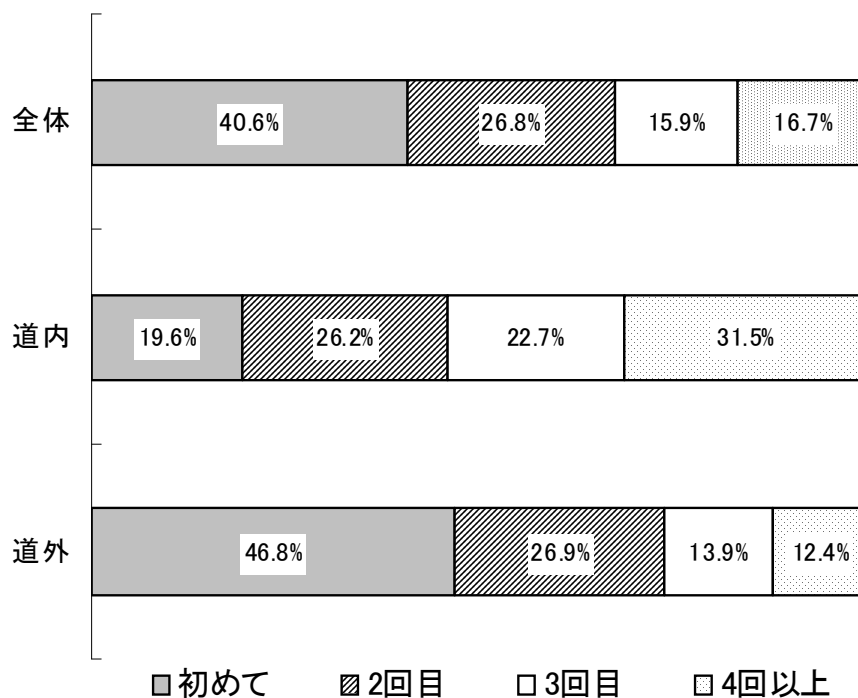
◎ 調査項目別内訳

1 函館に来た回数は？

全体では、「初めて」という回答が 40.6%と最も多くなっており2回目以上を「リピーター」として見ると、半数以上の 59.4%を占めている。

道内からの観光客では、2回目以上の回答を合計すると、80.4%(26.2%+22.7%+31.5%)という数字が得られている。

道外からの観光客では、半数近くが「初めて」という結果だった。

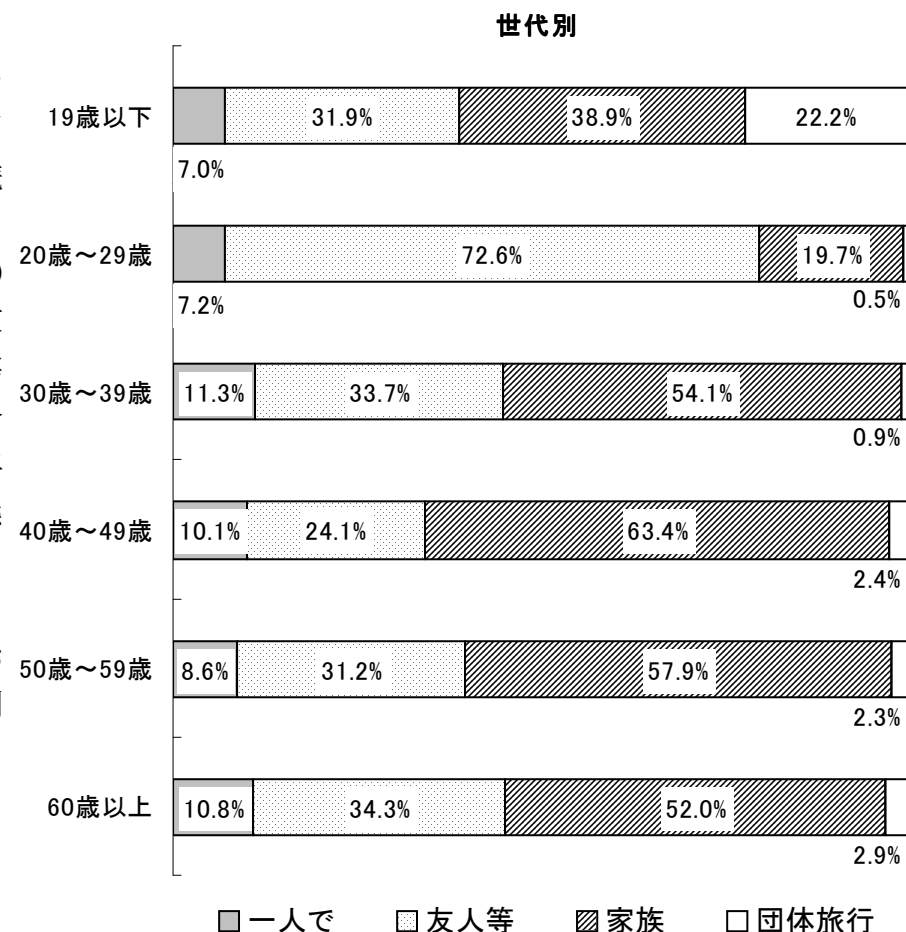
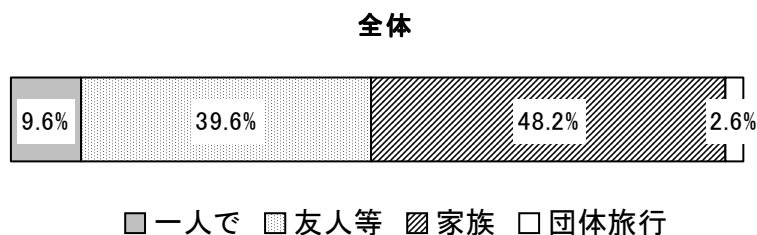


2 誰と来ましたか？

全体では、「家族旅行」が約半数の48.2%と最も多く、続いて「友人等」が39.6%、「一人」が9.6%となっており、最後に「団体旅行」が2.6%と続く。

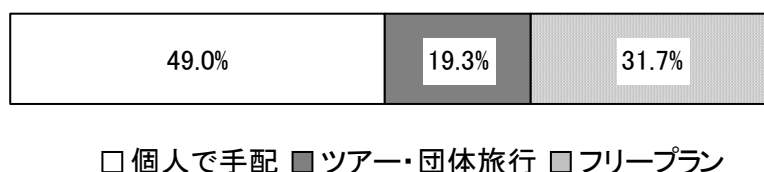
世代別では、10代・30代以上は「家族」、20代は「友人等グループ旅行」の割合が多くなっており、年代によって旅行形態に違いが現れている。

20代以上については、いずれの世代においても、団体旅行の割合は非常に少ない。



2-1 交通・宿泊の手配は？

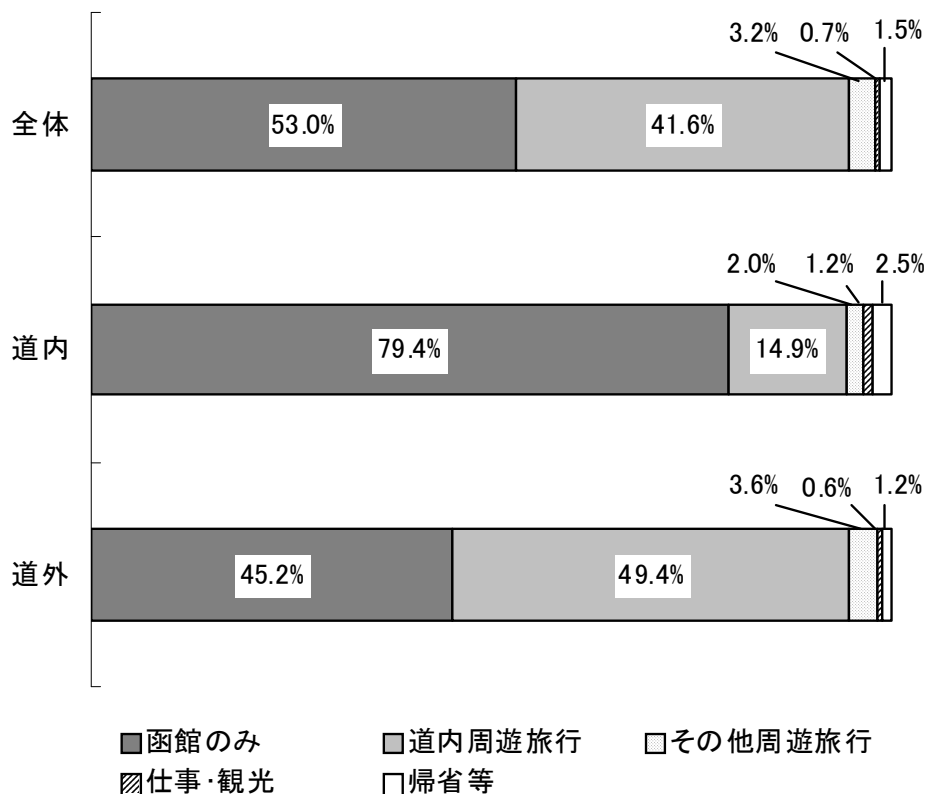
「個人で手配」や「フリープラン」の利用が多く、各々のプランに合わせて手配しているようである。



3 旅行形態は？

全体では、「函館のみ」が53.0%と最も多く、「道内周遊旅行」が41.6%と続く。

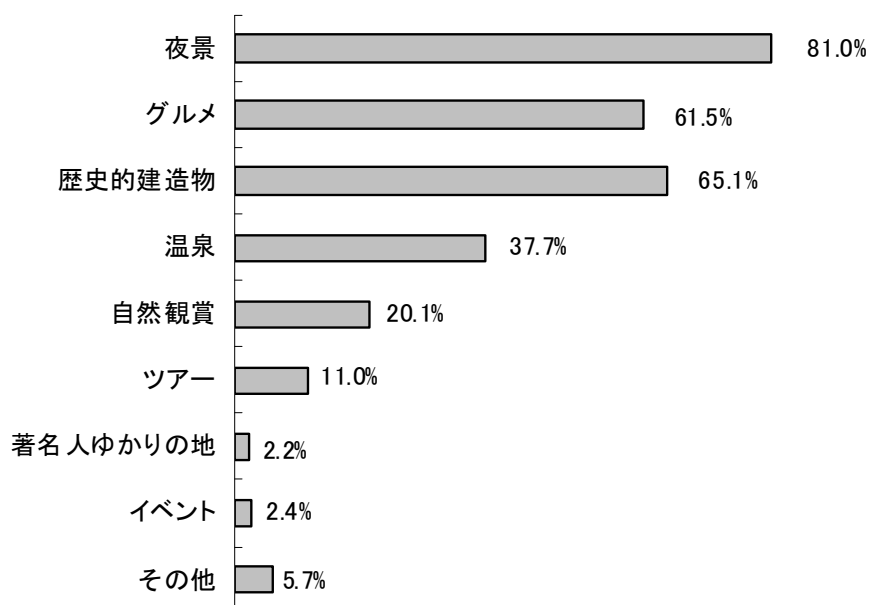
道内からの観光客では、「函館のみ」が最も多く、道外からの観光客では、「道内周遊旅行」が最も多い。



3-1 函館を選んだ理由（複数回答）

「函館の夜景を見たくて」が81.0%と最も多く、続いて「歴史的建造物等を見学したくて」が65.1%だった。

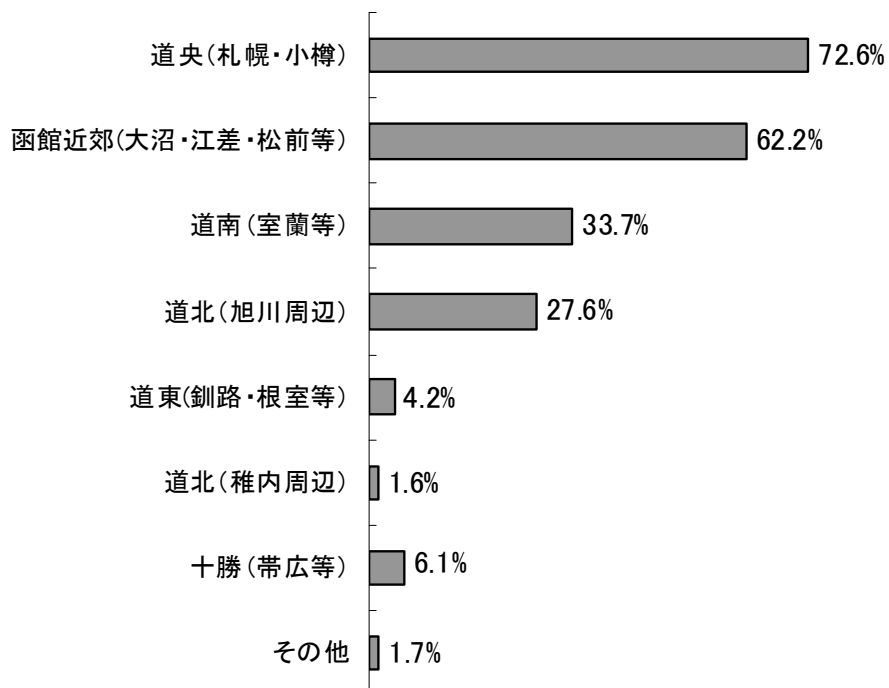
夜景・グルメ・歴史的建造物の三つは、函館観光の軸となっていることは明らかである。



3-2 道内のどこを訪問しましたか？（複数回答）

「道央（札幌・小樽）」が最も多く、次に「函館近郊」、「道南」と続く。

道内周遊旅行においては、函館から札幌など道央までの流れとともに函館近郊の周遊が多く見られた。

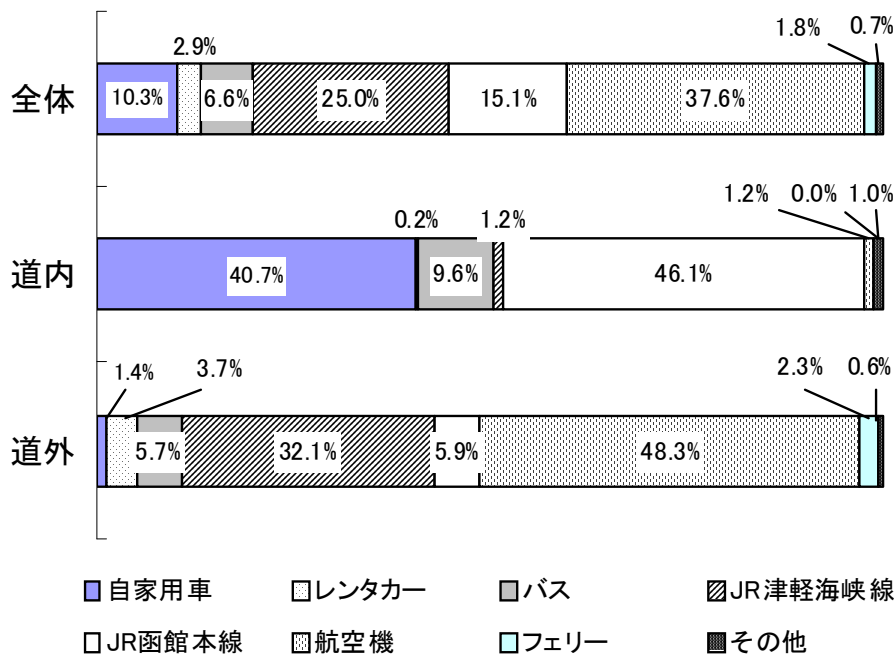


4 函館にはどのような交通手段で来ましたか？（往路）

全体では、「航空機」が最も多く、「JR 津軽海峡線」、「JR 函館本線」、「自家用車」と続いている。

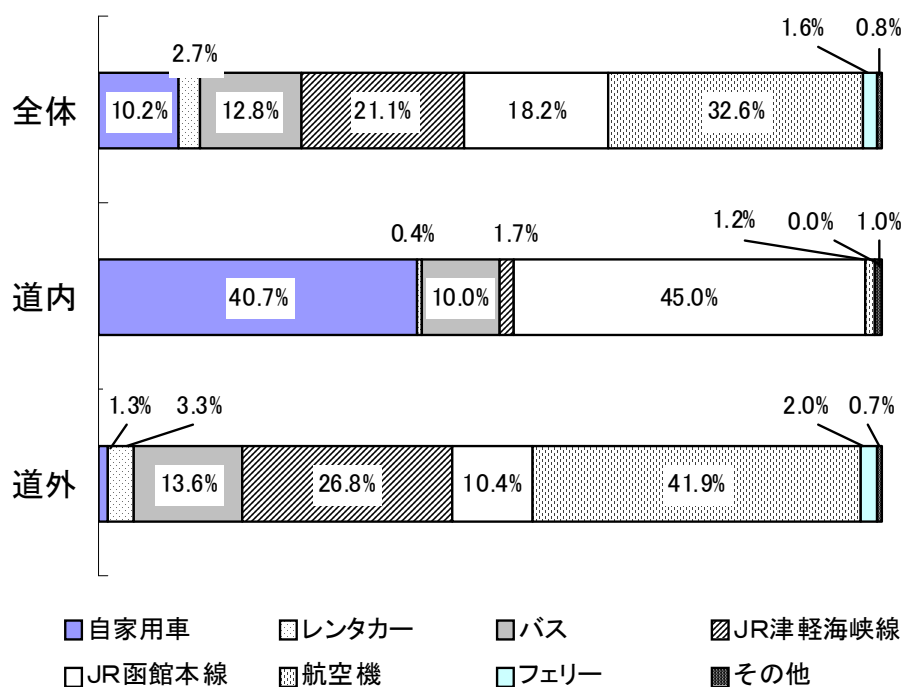
道内からの観光客では、「JR 函館本線」、「自家用車」が多い。

道外からの観光客では、半数近くが「航空機」で、「JR 津軽海峡線」が続いている。



5 函館からはどのような交通手段で帰りますか？（復路）

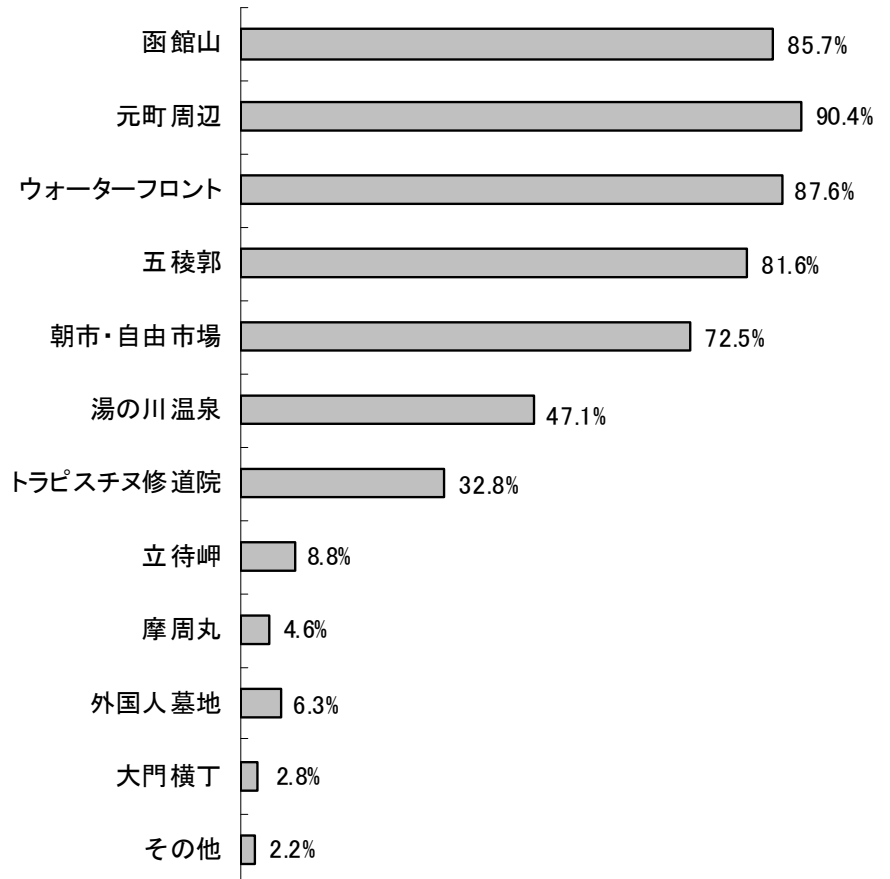
道内からの観光客では、往路と大きな変化は見られなかったが、道外からの観光客では、「航空機」と「JR 津軽海峡線」が往路と比較して減っており、「JR 函館本線」と「バス」が往路と比較して増えていることから、道外からの観光客は函館から道内他都市へ向かうという旅行ルートが見てわかる。



6 函館の観光ポイントで行った、また行く予定の所は？ (複数回答)

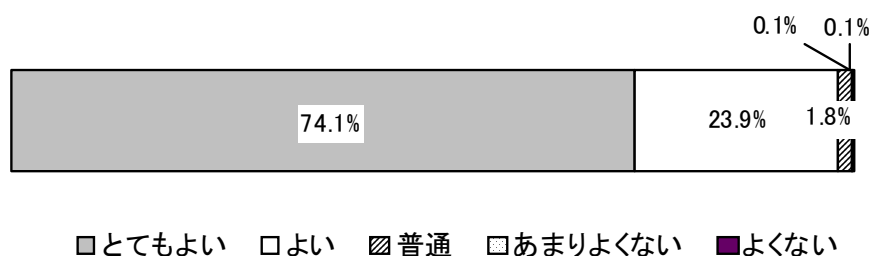
人気は、「元町周辺」(90.4%)、「ウォーターフロント」(87.6%)、「函館山」(85.7%)、「五稜郭」(81.6%)でいずれも8割を超える訪問があり、以下、「朝市・自由市場」、「湯の川温泉」、「トラピスチヌ修道院」と続く。

観光客の大半が、市内有名観光スポットを巡り歩いていることが分かる。



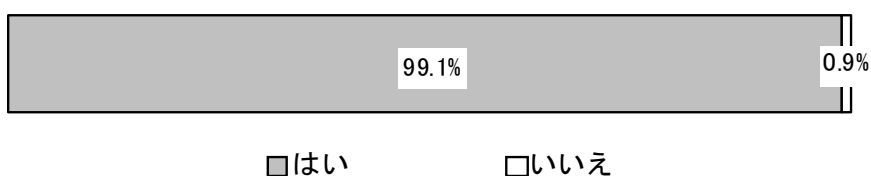
7 函館の印象はどうでしたか？

「とてもよい」、「よい」が全体の98.0%を占めており、全体的に好印象を得られていることが分かる。



8 また来てみたいと思いますか？

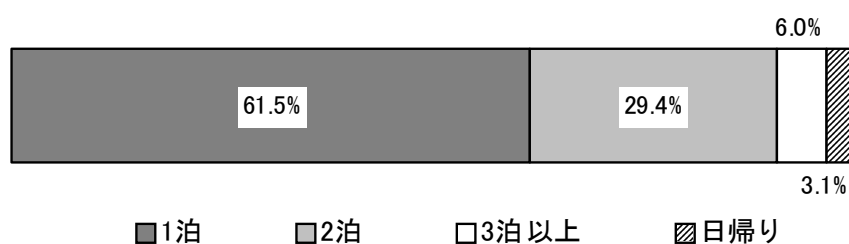
圧倒的に再来函を希望する回答が多く、リピーターとしての再来が期待できる。



9 函館市内で宿泊しましたか？

1泊(61.5%)が多く、2泊、3泊以上が続き、日帰りがわずかに3.1%であった。

観光客のほとんどが宿泊しているため、宿泊施設のサービスが函館観光の評価に大きく影響することが予想される。



10 今回、函館市内で旅行費用は一人あたりどのくらいかかりましたか？

平均消費額は、

宿泊客 33,277円

日帰り客 11,803円

宿泊・日帰り客の平均は、32,235円となった。※

※ パック旅行者を除く「宿泊客」、「日帰り客」の総消費額の合計を人数で除した数値

【 宿 泊 客 】

(単位:円)

区 分	全観光客	構成比 (%)	19歳以下	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳以上
				29歳	39歳	49歳	59歳	
総消費額(平均)	33,277	100.0	14,800	26,457	27,619	32,241	34,259	44,391
宿泊費(平均)	12,296	36.9	5,528	9,828	10,220	11,789	12,817	16,313
土産購入費(平均)	10,070	30.3	2,174	7,862	7,567	9,864	10,898	14,022
飲食費(平均)	7,508	22.6	4,087	6,215	7,495	8,159	7,614	8,654
その他(平均)	3,403	10.2	3,011	2,552	2,337	2,429	2,930	5,402
1人平均消費額 との比較(%)	100.0		44.5	79.5	83.0	96.9	103.0	133.4

【 日 帰 り 客 】

(単位:円)

区 分	全観光客	構成比 (%)	19歳以下	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳以上
				29歳	39歳	49歳	59歳	
総消費額(平均)	11,803	100.0	2,200	9,142	10,600	10,750	22,461	8,100
土産購入費(平均)	6,414	54.4	840	3,714	6,200	6,750	13,846	3,400
飲食費(平均)	3,921	33.2	1,120	3,357	3,900	2,750	6,615	3,100
その他(平均)	1,468	12.4	240	2,071	500	1,250	2,000	1,600
1人平均消費額 との比較(%)	100.0		18.6	77.5	89.8	91.1	190.3	68.6

11 函館の観光情報をどのように入手しましたか？（複数回答）

「旅行雑誌やガイドブックを見て」（65.2%）の割合が最も高く、「旅行代理店を通じて」（41.4%）、「インターネットなどで」（23.5%）と続き、「旅行番組をテレビ・ラジオで視聴して」、「知人に聞いて」の情報入手の数値は低い結果だった。

